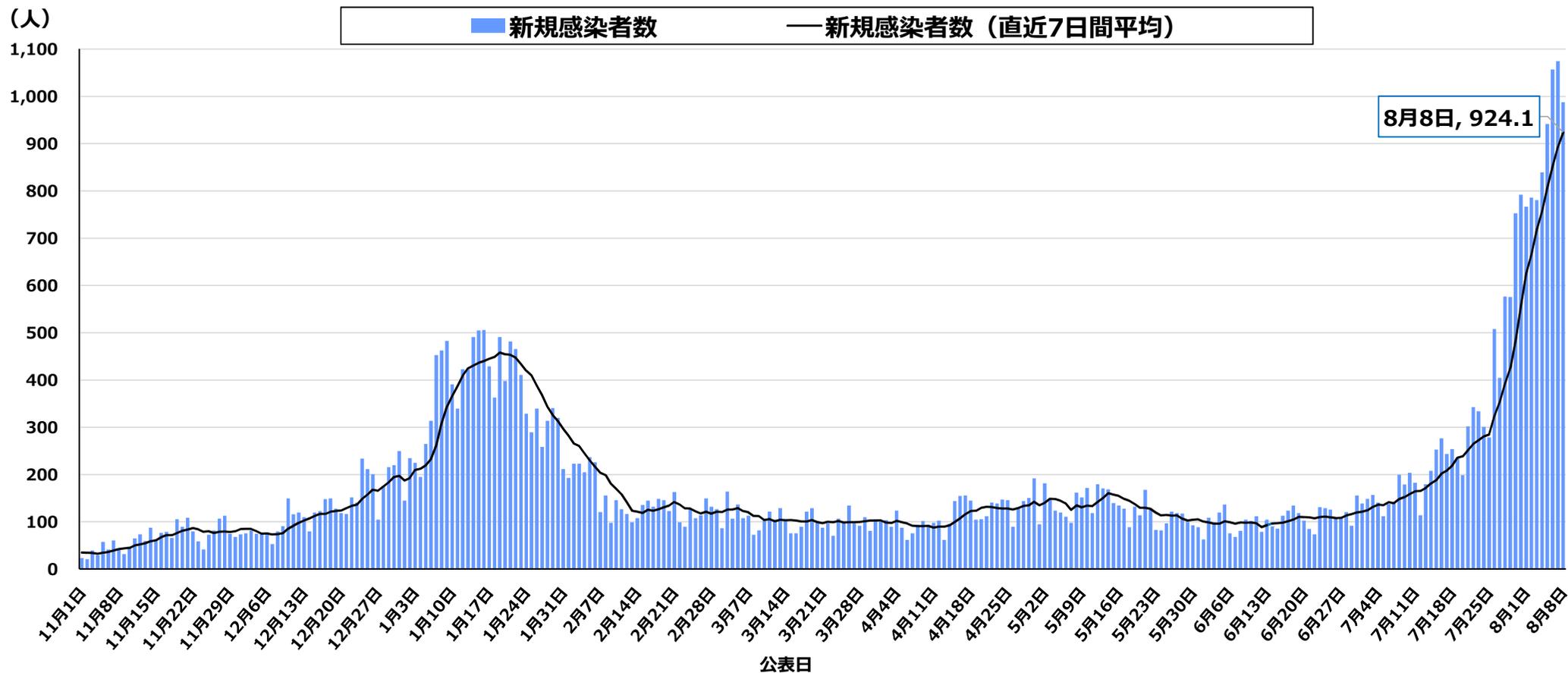


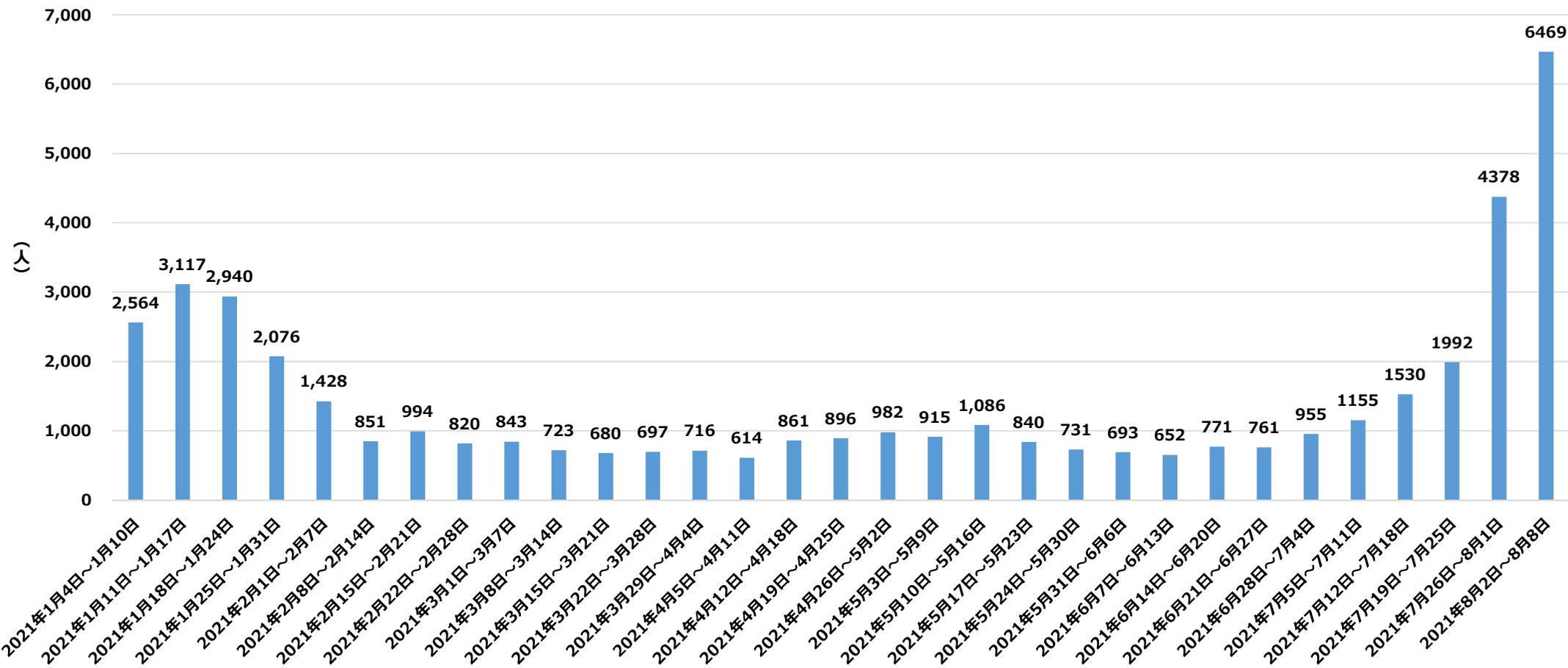
第5回
新型コロナウイルス感染症の
感染動向の推移を評価する打合せ会
資料

新型コロナウイルス感染症の発生動向

新規感染者数動向

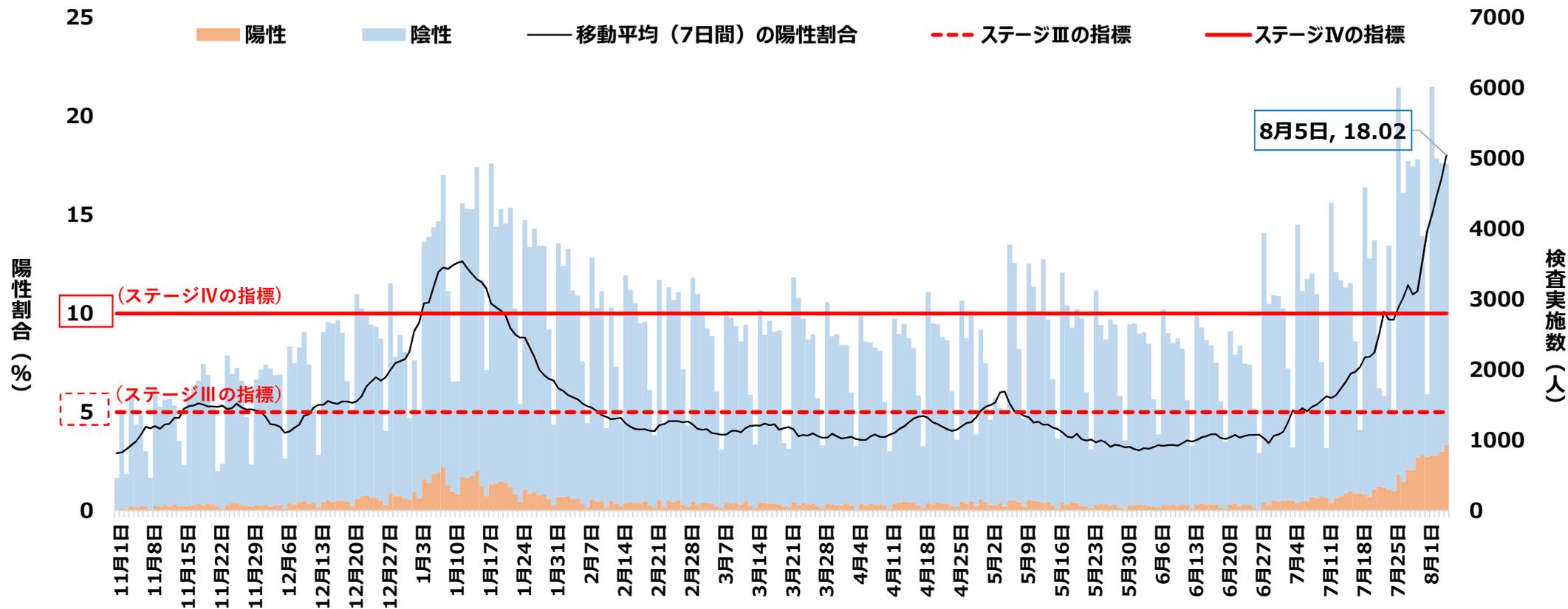


1週間の感染者発生推移



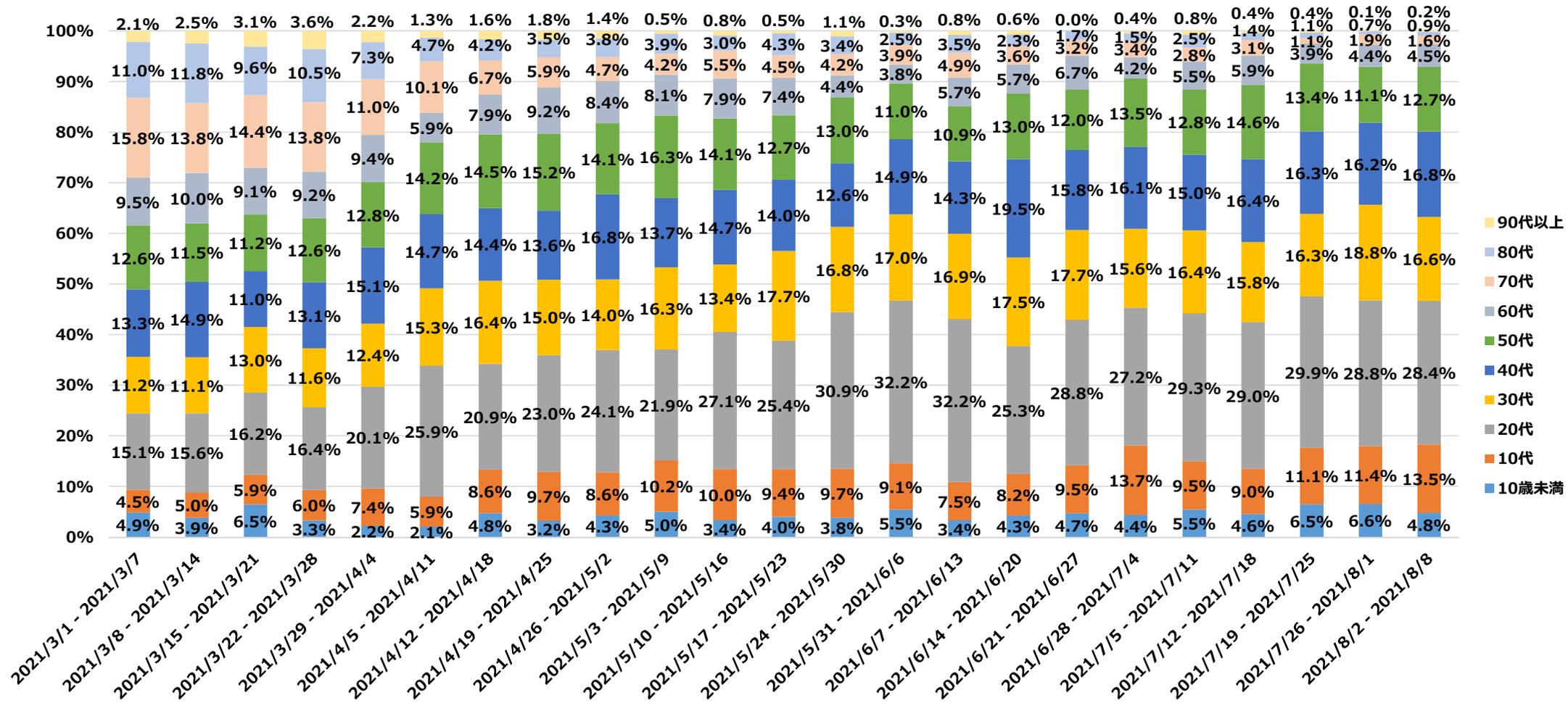
<公表日ベース 8月8日発表分まで> 4

PCR検査の陽性割合（8月5日時点）

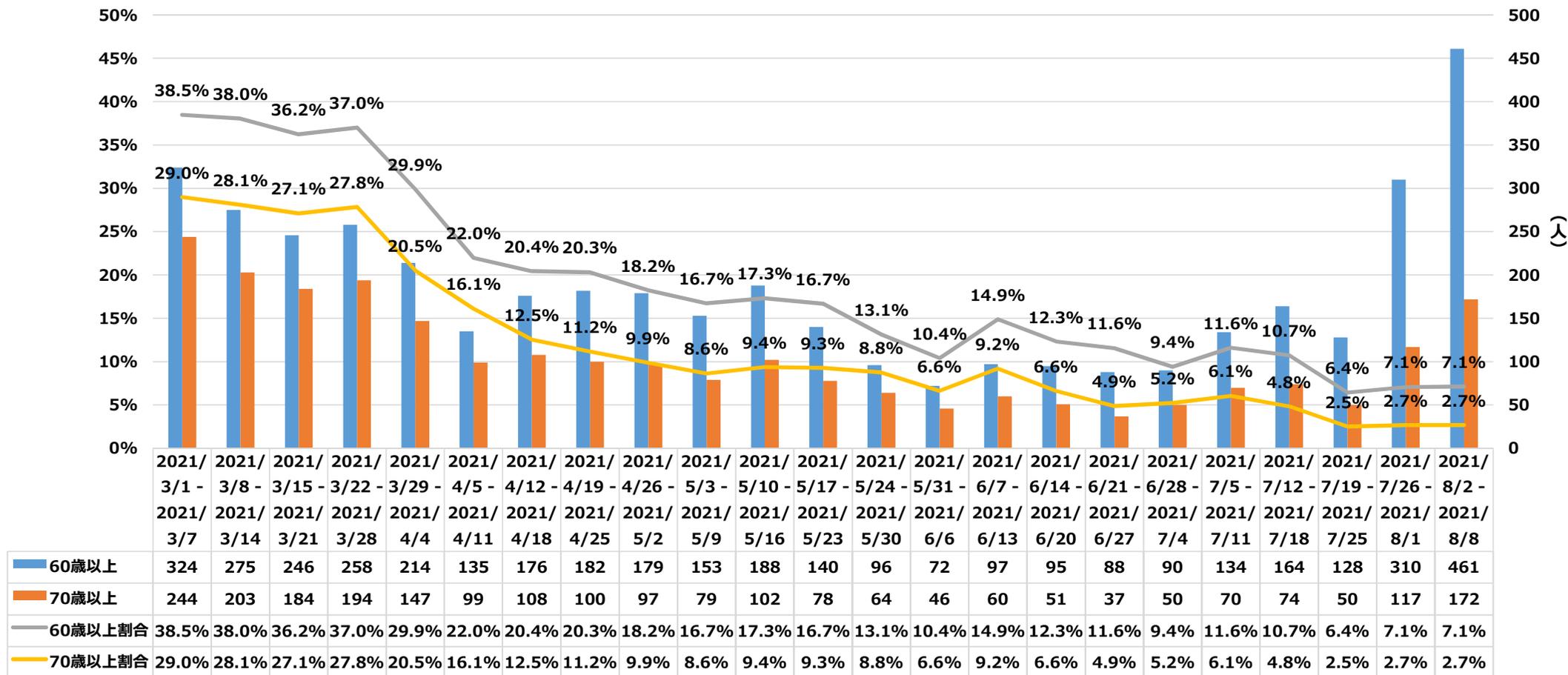


・県衛生研究所、県保健所、千葉市、船橋市、柏市、医療機関及び民間検査機関実施分（速報値のため後日修正可能性あり）
 ・PCR検査及び抗原検査の結果含む
 ・国依頼検査、陰性化確認検査除く
 ・陽性割合＝陽性者数の移動平均 / （陽性者数＋陰性者数）の移動平均
 ・6月28日より、医療機関の検査数はG-MISによる報告から集計

新規感染者年代別割合推移

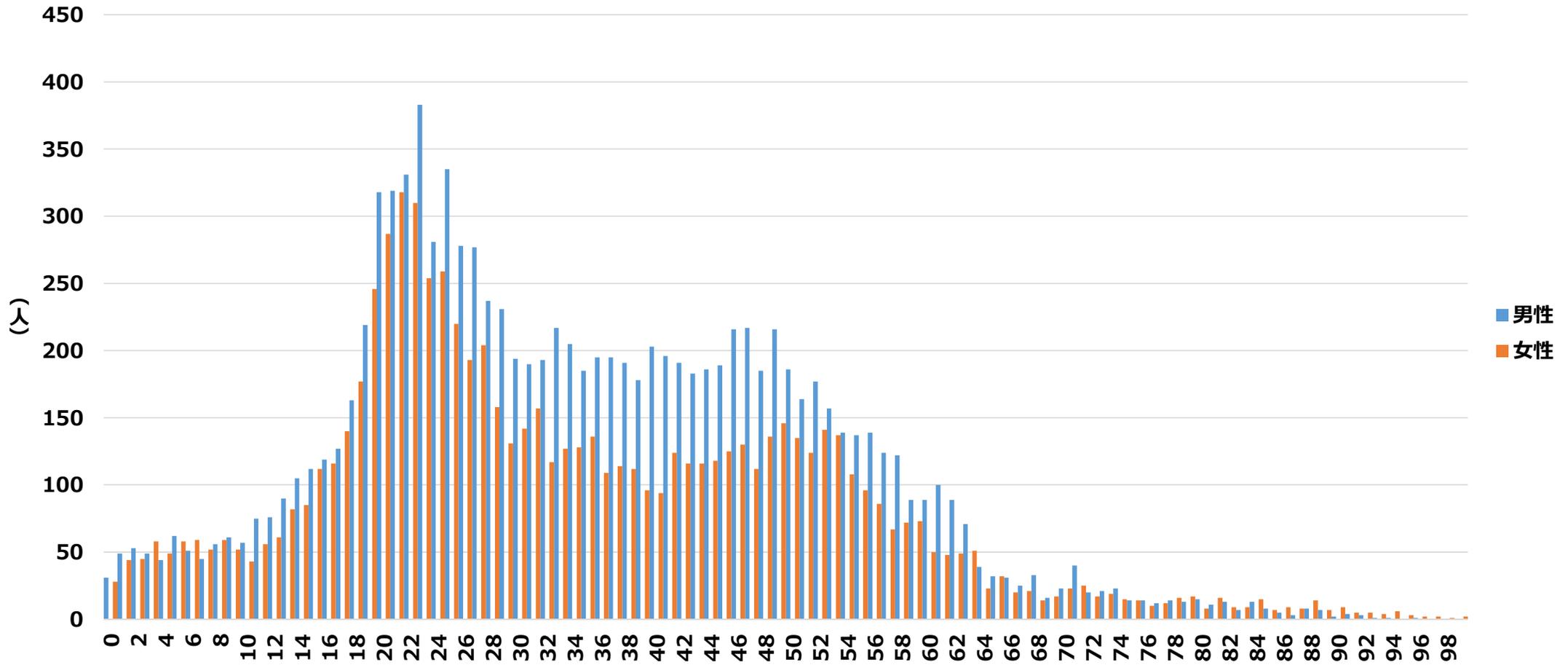


新規感染者 60歳以上の割合



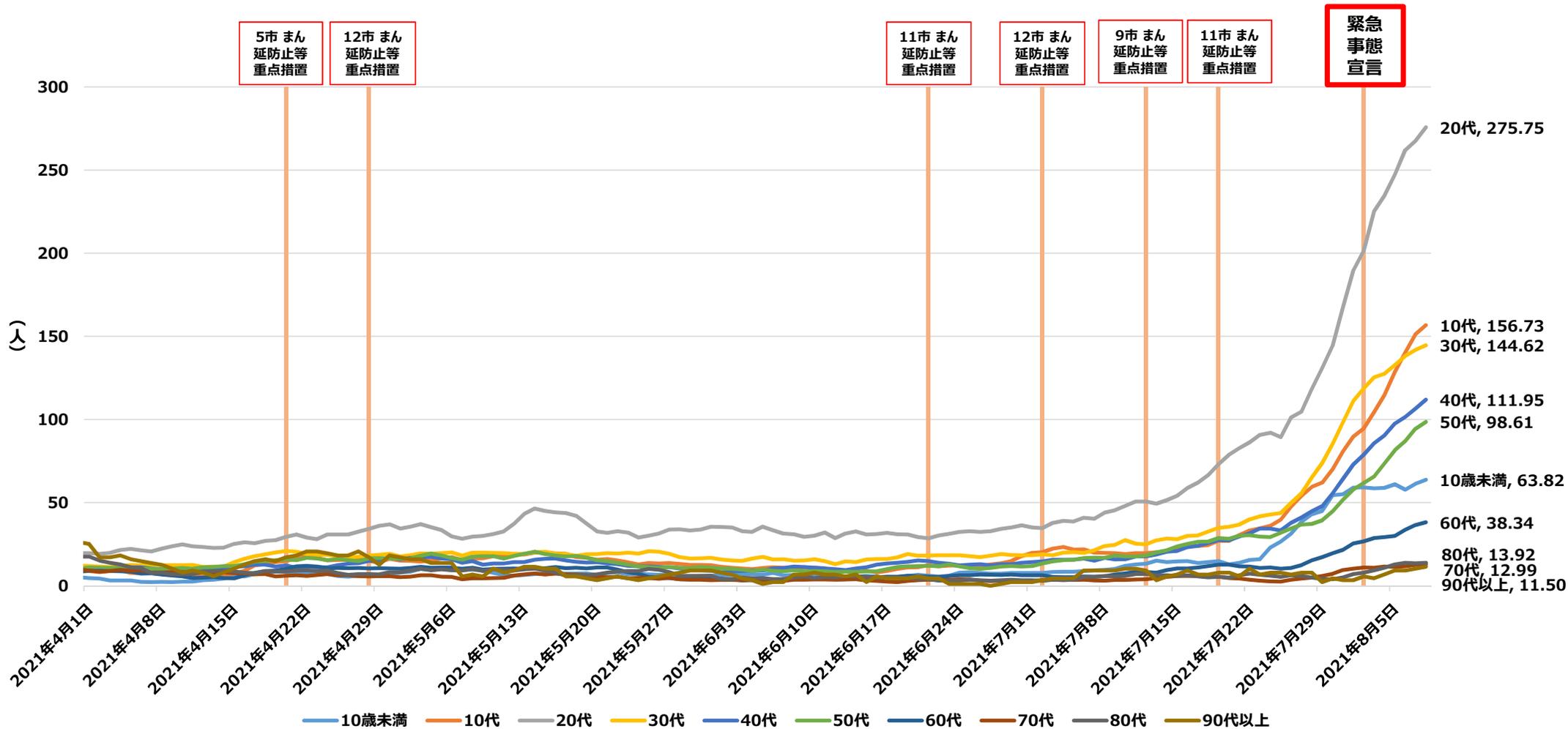
〈公表日ベース 8月8日発表分まで〉 7

感染者の性別・年齢



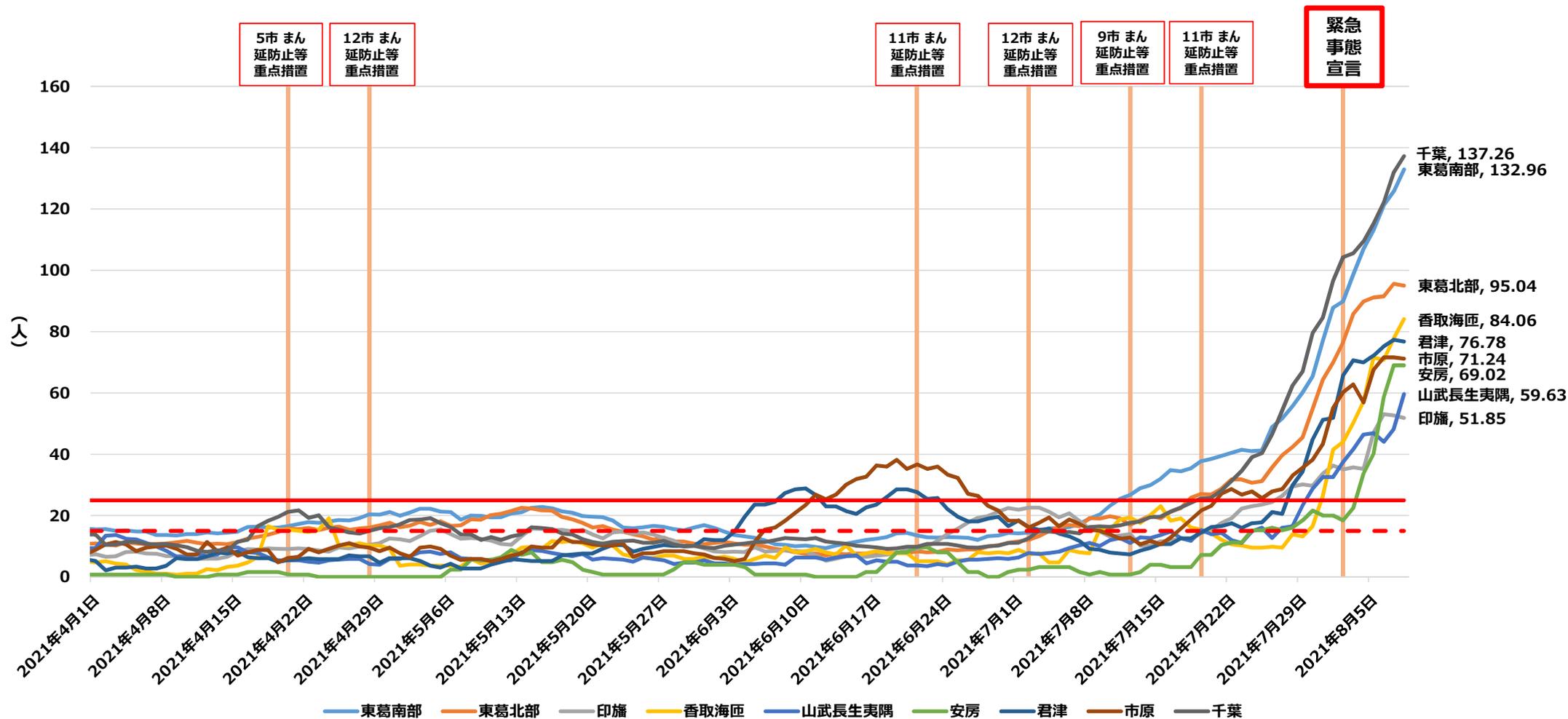
<検査確定日ベース 7月5日~8月8日 n=18,898 HER-SYSから>

人口10万人あたり 年代別 新規感染者数推移



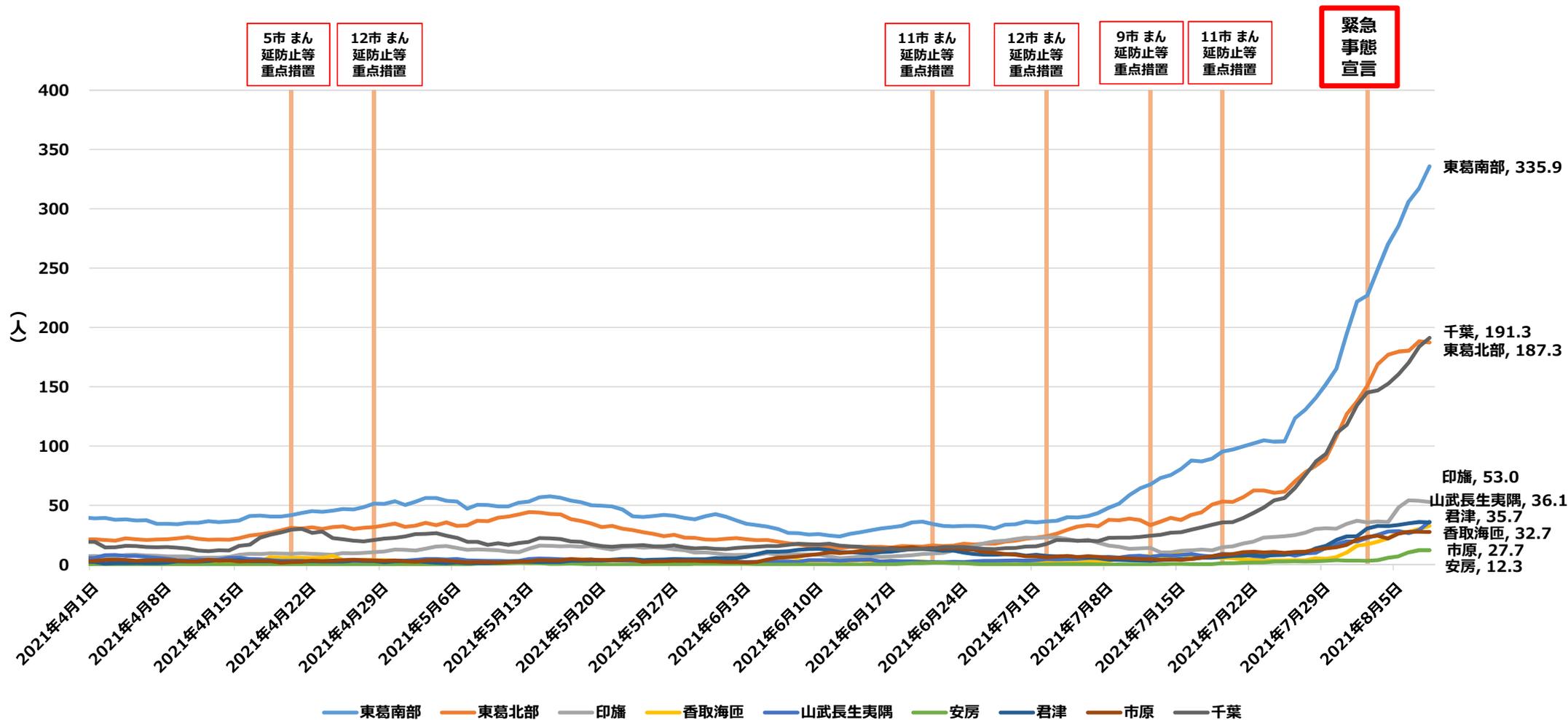
〈公表日ベース 7日間合計値 人口は令和2年4月1日（千葉県年齢別・町丁字別人口） 8月8日発表分まで〉

人口10万人あたり 医療圏別 新規感染者数推移



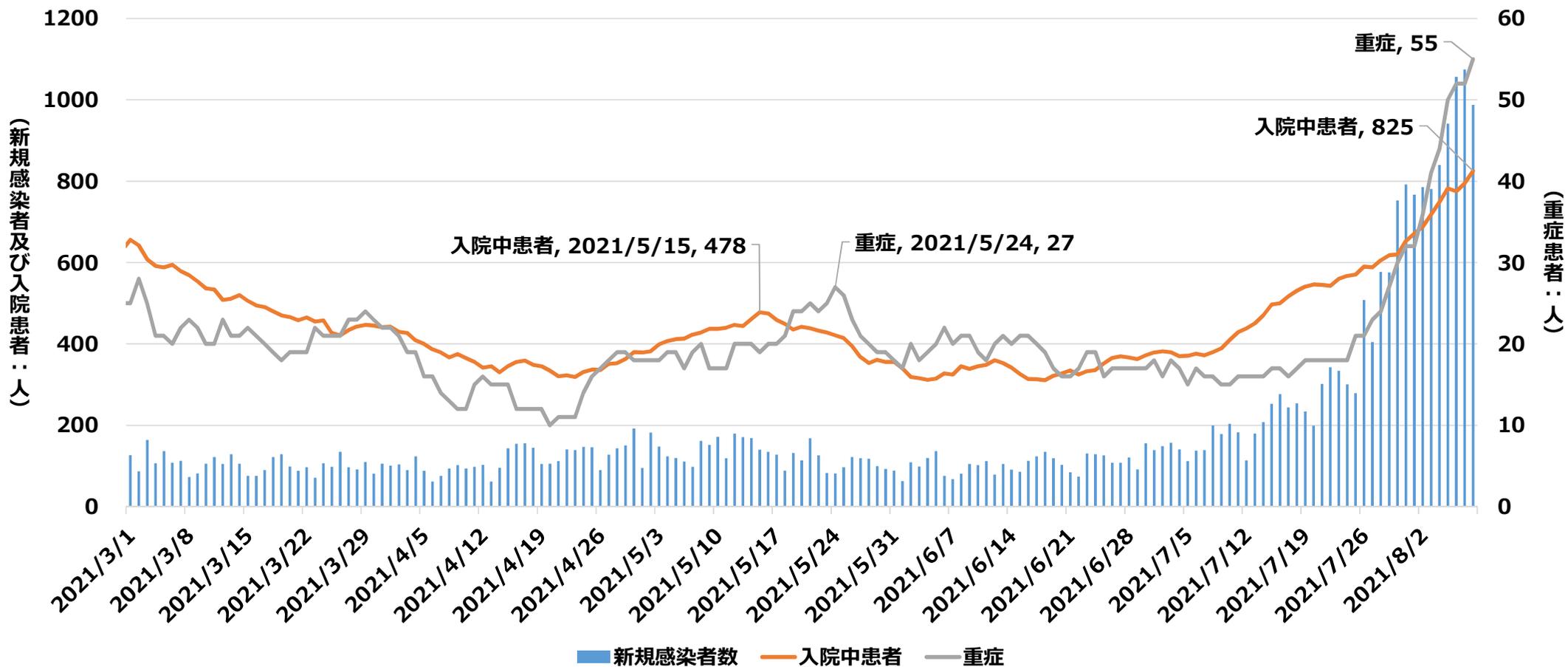
〈公表日ベース 7日間合計値 人口は平成30年1月1日推計値 8月8日発表分まで〉

医療圏別 新規感染者数推移



<公表日ベース 8月8日発表分まで>

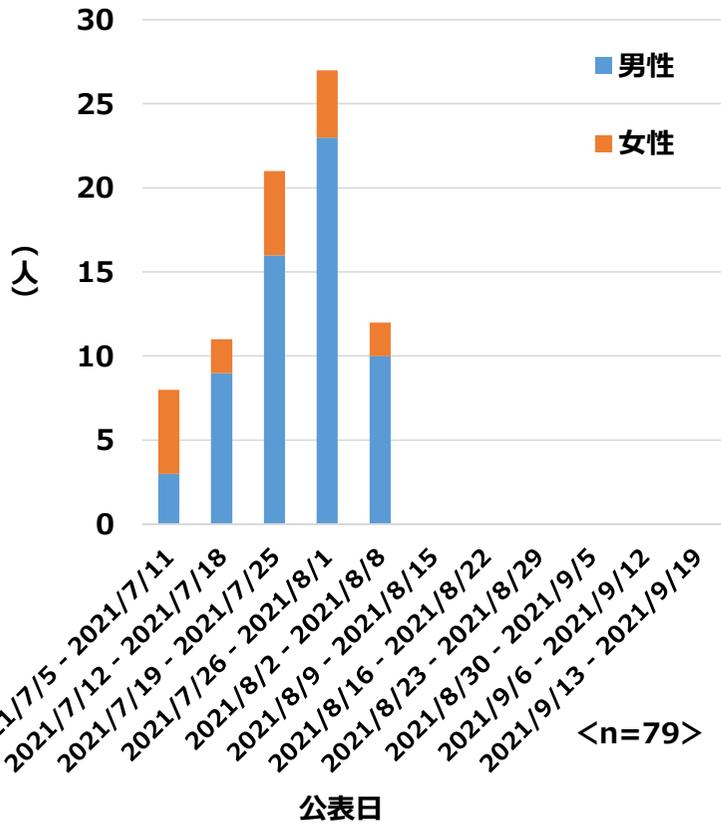
新規感染者数、入院患者数及び重症者の推移



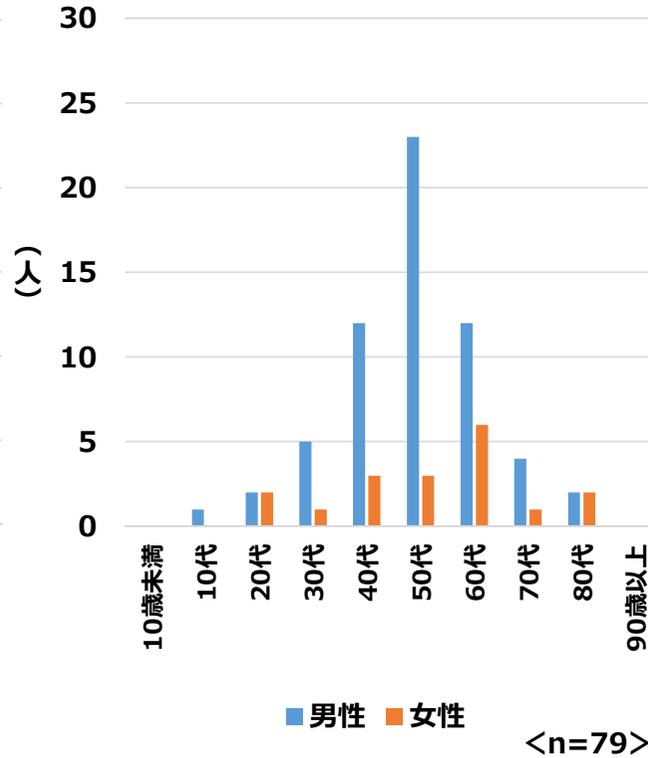
<公表日ベース 8月8日発表分まで>

年代別 新規重症患者

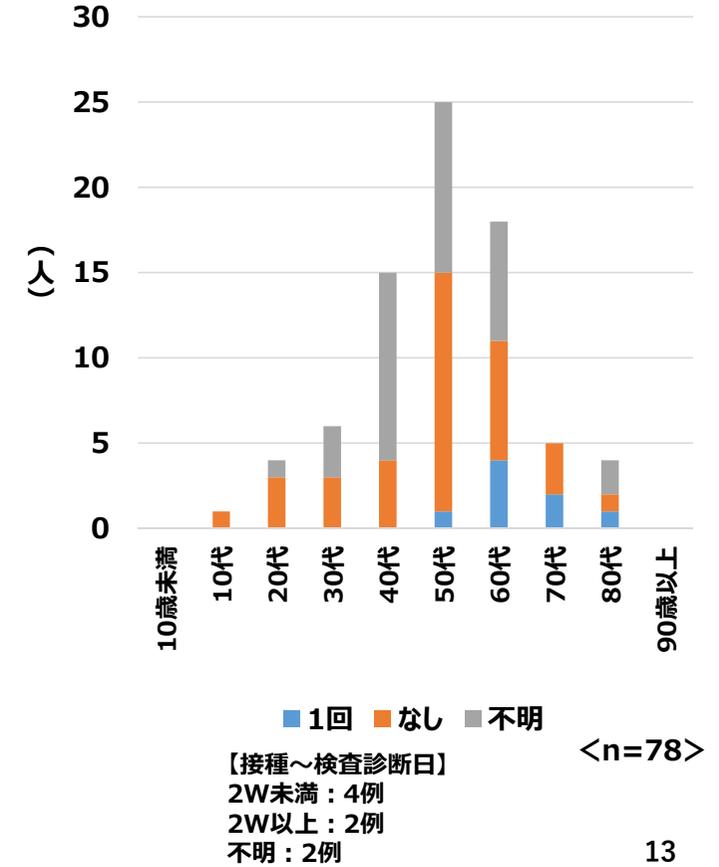
新規重症患者の発生推移（公表日ベース）



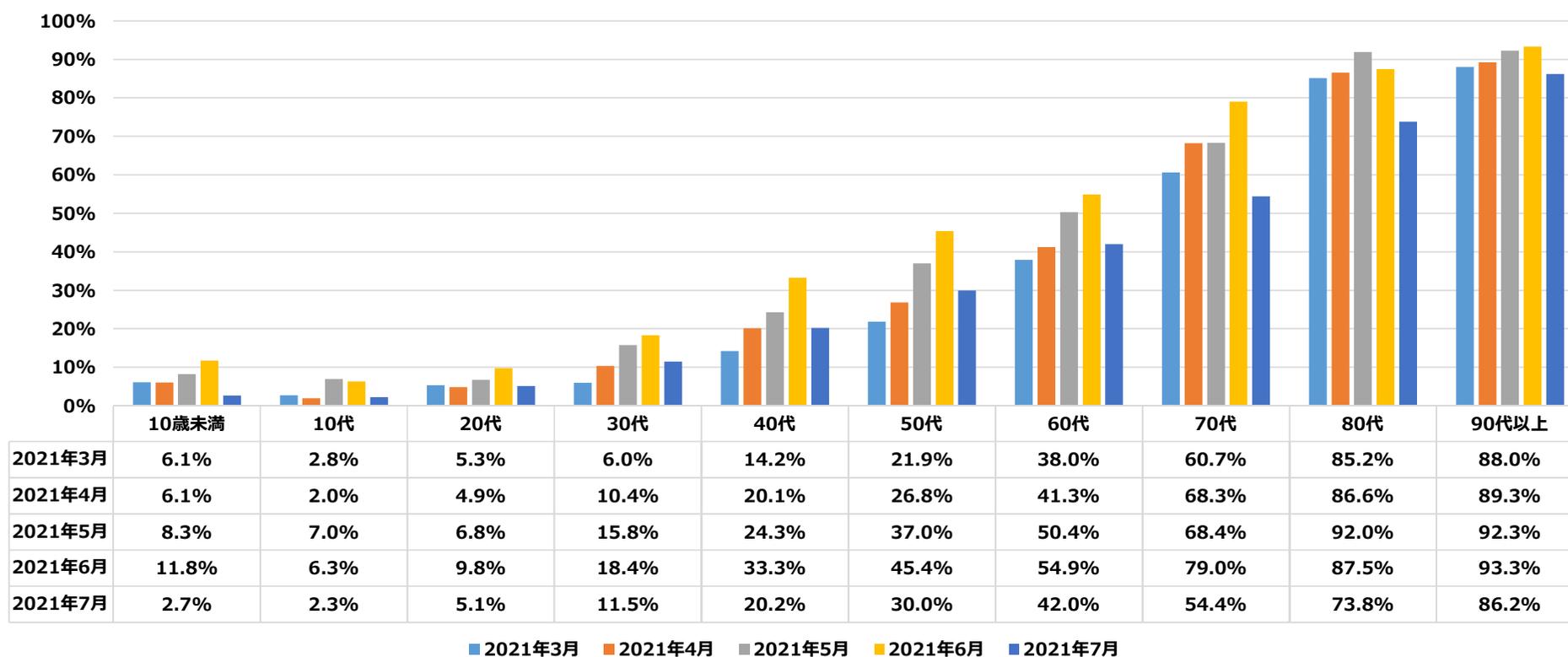
期間中 累積重症患者の性・年代



重症者のワクチン接種歴



入院率推移（2021年3月～7月診断例）



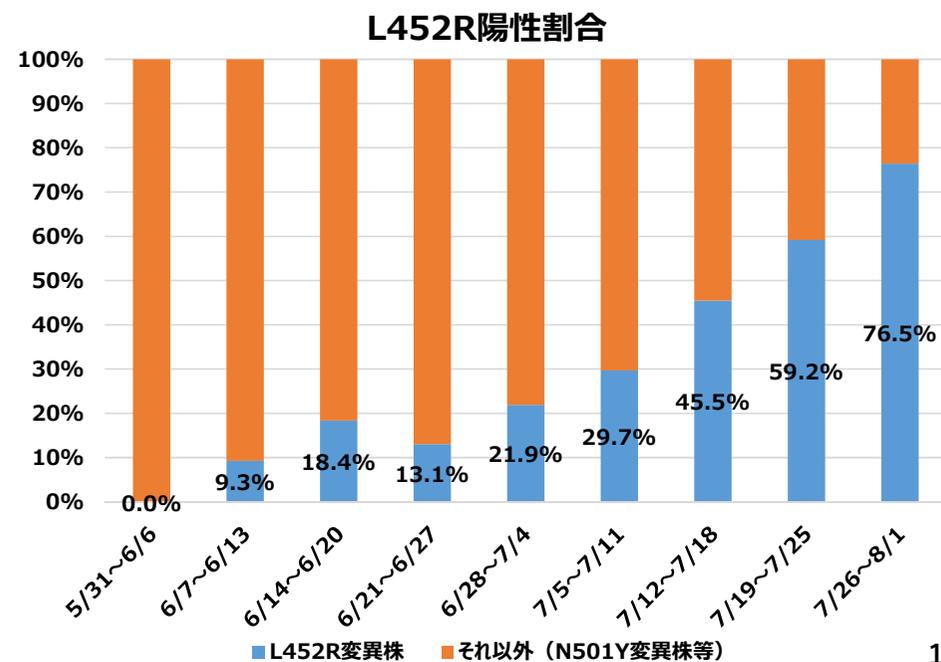
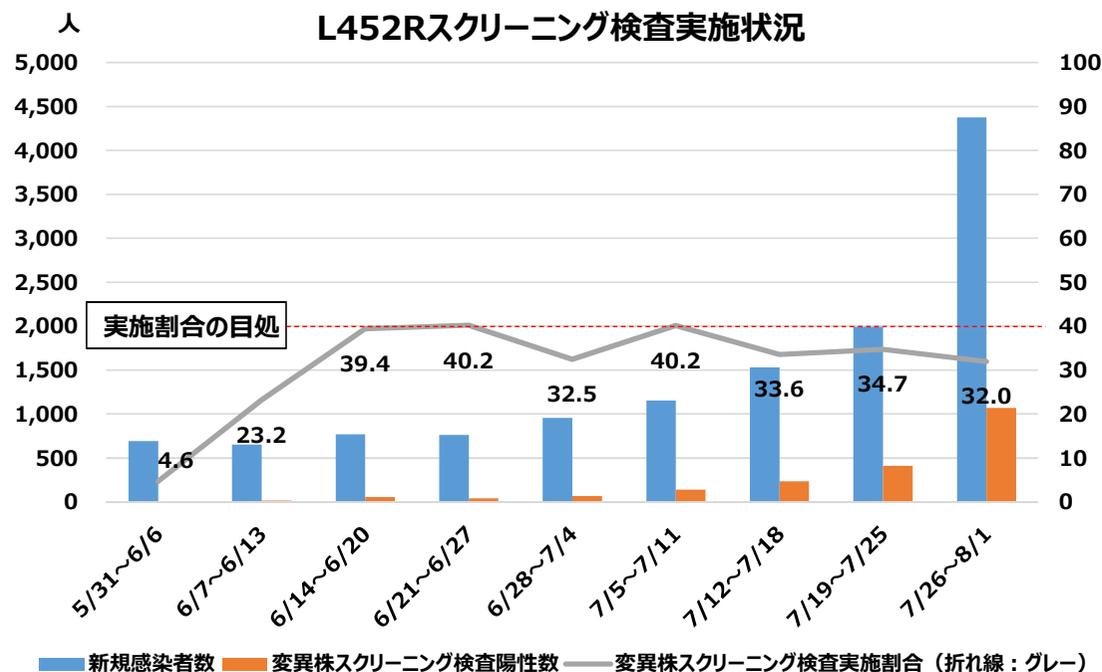
入院率（割合）：当該月に検査診断された新規感染者のうち入院したもの。死亡転帰例はすべて入院したとする。また、他県管理例は除外。8月10日時点。

変異株スクリーニング検査実施状況と変異株確認状況 (N501Y変異株、L452R変異株)

VOCとして以下の4つの変異株が含まれる。

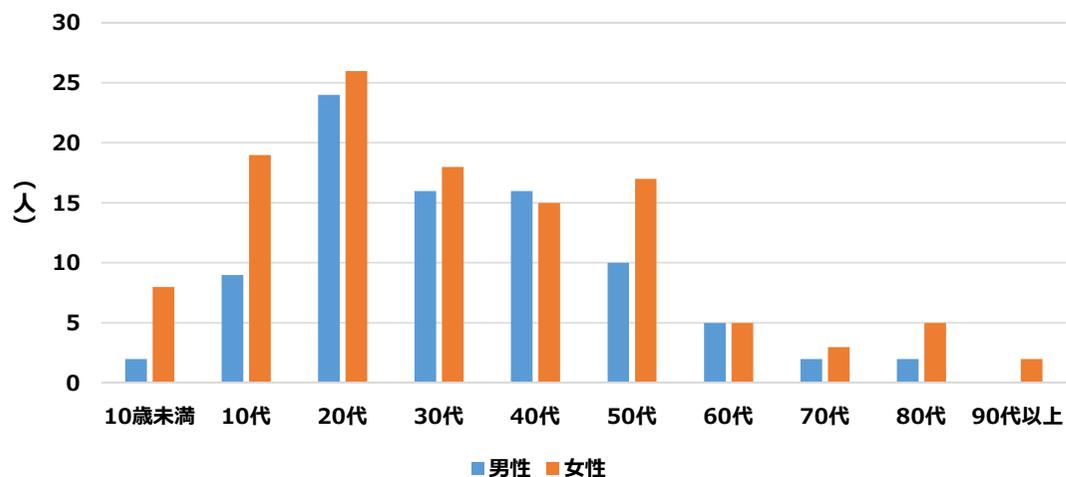
- 1 アルファ株 (B.1.1.7 ; 英国株)
- 2 ベータ株 (B.1.351 ; 南アフリカ株)
- 3 ガンマ株 (P.1 ; ブラジル株)
- 4 デルタ株 (B.1.617.2 ; インド株)

} N501Yスクリーニングで検出
} L452Rスクリーニングで検出



変異株陽性者の属性

デルタ株陽性者の性・年代分布



ゲノム解析による株の特定

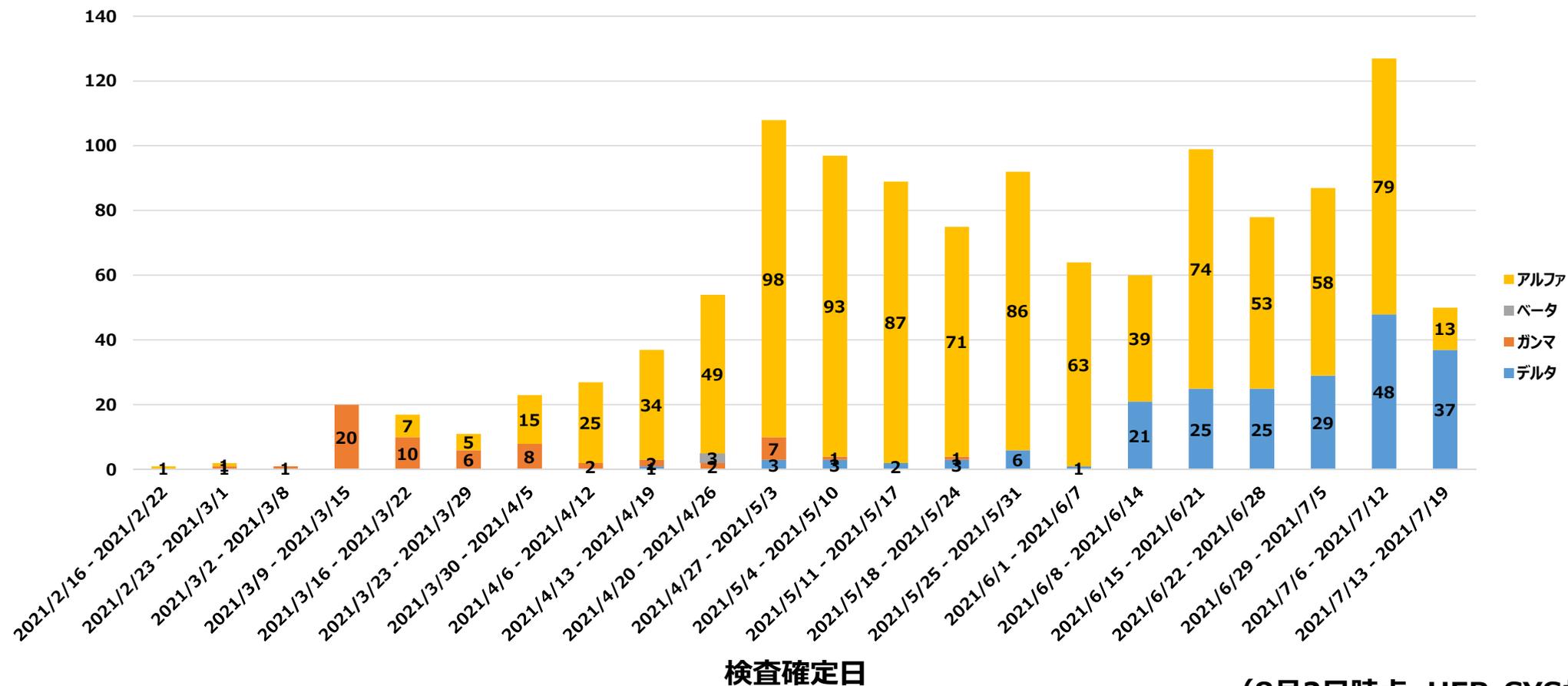
アルファ株 (B.1.1.7 ; 英国株)	951
ベータ株 (B.1.351 ; 南アフリカ株)	3
ガンマ株 (P.1 ; ブラジル株)	61
デルタ株 (B.1.617.2 ; インド株)	204

<8/2 : HER-SYSから>

デルタ株陽性者の死亡

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

ゲノム解析による県内の変異株の発生状況 (検査確定日別・累計)



(8月2日時点 HER-SYSから)

※ 令和3年6月10日以降、デルタ株等が判明するL452R変異株PCR検査が中心となっており、アルファ株、ベータ株、ガンマ株等が判明するN501Y変異株PCR検査は一部機関のみの実施となっている。

※ 直近の数値については、今後の検査結果の確定により、増加する可能性がある。

参考【過去会議スライド】 40代・50代の重症化率（割合）

40代

診断年月	重症例	感染者数	割合
2020年10月	1	157	0.6%
2020年11月	1	322	0.3%
2020年12月	4	676	0.6%
2021年1月	10	1,688	0.6%
2021年2月	1	473	0.2%
2021年3月	3	429	0.7%
2021年4月	6	536	1.1%
2021年5月	8	526	1.5%
2021年6月	5	553	0.9%

50代

診断年月	重症例	感染者数	割合
2020年10月	3	142	2.1%
2020年11月	1	280	0.4%
2020年12月	13	583	2.2%
2021年1月	16	1,608	1.0%
2021年2月	3	471	0.6%
2021年3月	4	389	1.0%
2021年4月	6	514	1.2%
2021年5月	7	532	1.3%
2021年6月	10	394	2.5%

重症化率（割合）：当該月に検査診断された新規感染者のうち重症の定義に合致したもの。7月17日時点。

新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスワクチンの接種について

1 高齢者（65歳以上）へのワクチン接種状況（令和3年8月8日現在）

	人 口	1回目接種		2回目接種	
千葉県	1,702,637人	1,494,521人	(87.78 %)	1,383,235人	(81.24 %)
東京都	3,122,050人	2,647,411人	(84.80 %)	2,455,939人	(78.66 %)
神奈川県	2,304,899人	2,006,159人	(87.04 %)	1,888,490人	(81.93 %)
埼玉県	1,935,968人	1,706,322人	(88.14 %)	1,556,903人	(80.42 %)
全 国	35,486,339人	31,076,210人	(87.57 %)	28,891,390人	(81.42 %)

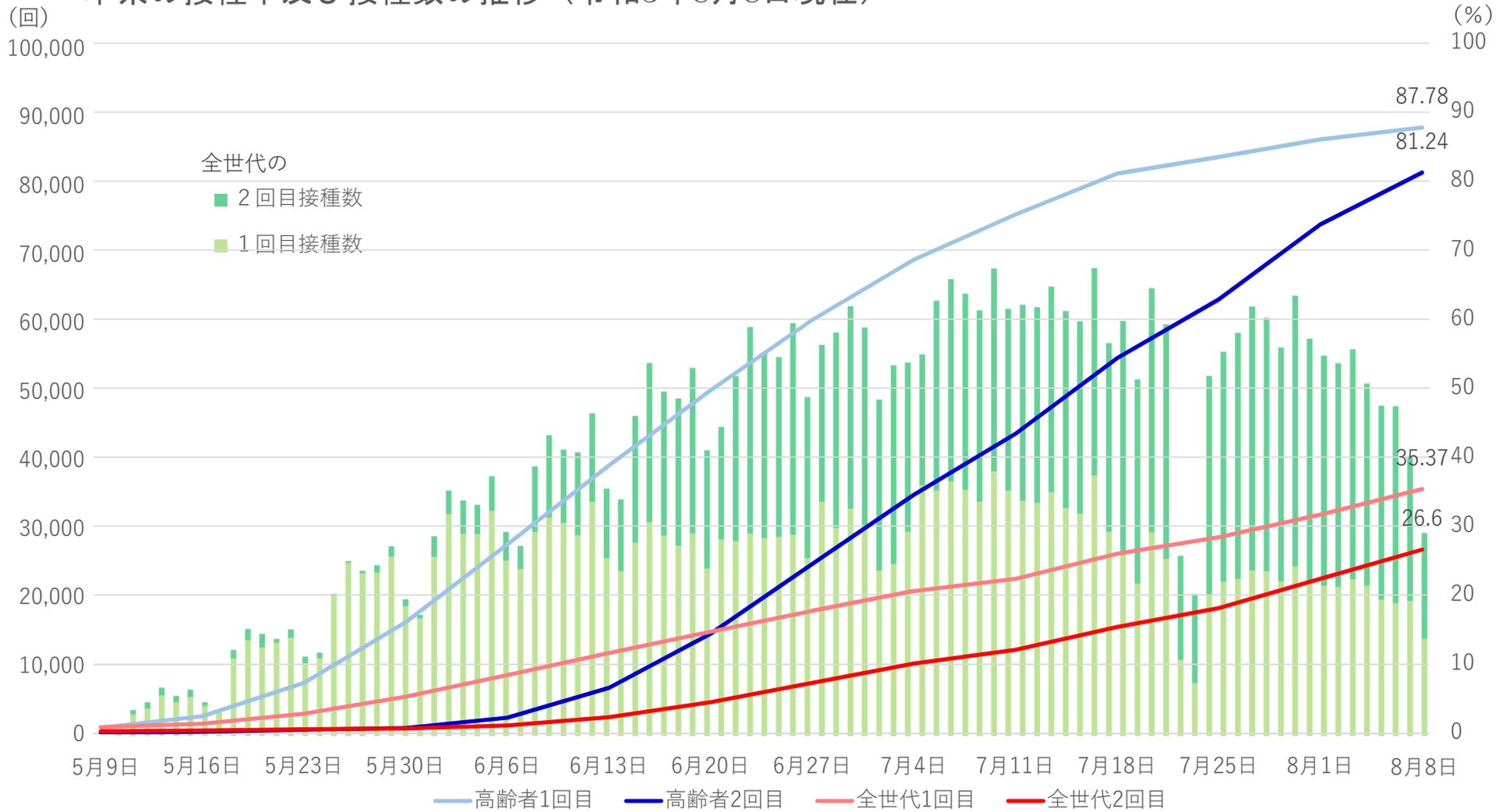
2 全世代の接種状況（令和3年8月8日現在）

	人 口	1回目接種		2回目接種	
千葉県	6,319,713人	2,235,259人	(35.37 %)	1,680,953人	(26.60 %)
東京都	13,834,804人	5,207,986人	(37.64 %)	3,507,492人	(25.35 %)
神奈川県	9,209,387人	3,234,331人	(35.12 %)	2,436,528人	(26.46 %)
埼玉県	7,390,043人	2,470,603人	(33.43 %)	1,837,360人	(24.86 %)
全 国	127,128,905人	48,427,760人	(38.09 %)	36,143,030人	(28.43 %)

※ いずれも内閣官房 IT 総合戦略室（政府CIOポータル 新型コロナワクチンの接種状況）による

新型コロナウイルスワクチンの接種について

本県の接種率及び接種数の推移（令和3年8月8日現在）



「時点日」までにワクチン接種記録システム（VRS）に記録され、集計されたデータを用いている。
 VRSへの接種記録登録は、接種日当日ではなく後日行われることもあるため、過去の接種日の件数も遅れて増加することがある。

滞在人口の日別推移 (4月1日～8月8日)

滞在人口の算出方法

○データ提供

- ・株式会社 A g o o p

○データの取得方法

- ・スマートフォンの特定のアプリのうち、承諾を得たユーザーから G P S 位置情報を取得。アプリインストールユーザーからの取得のため通信キャリアには依存していない。

○解析エリア

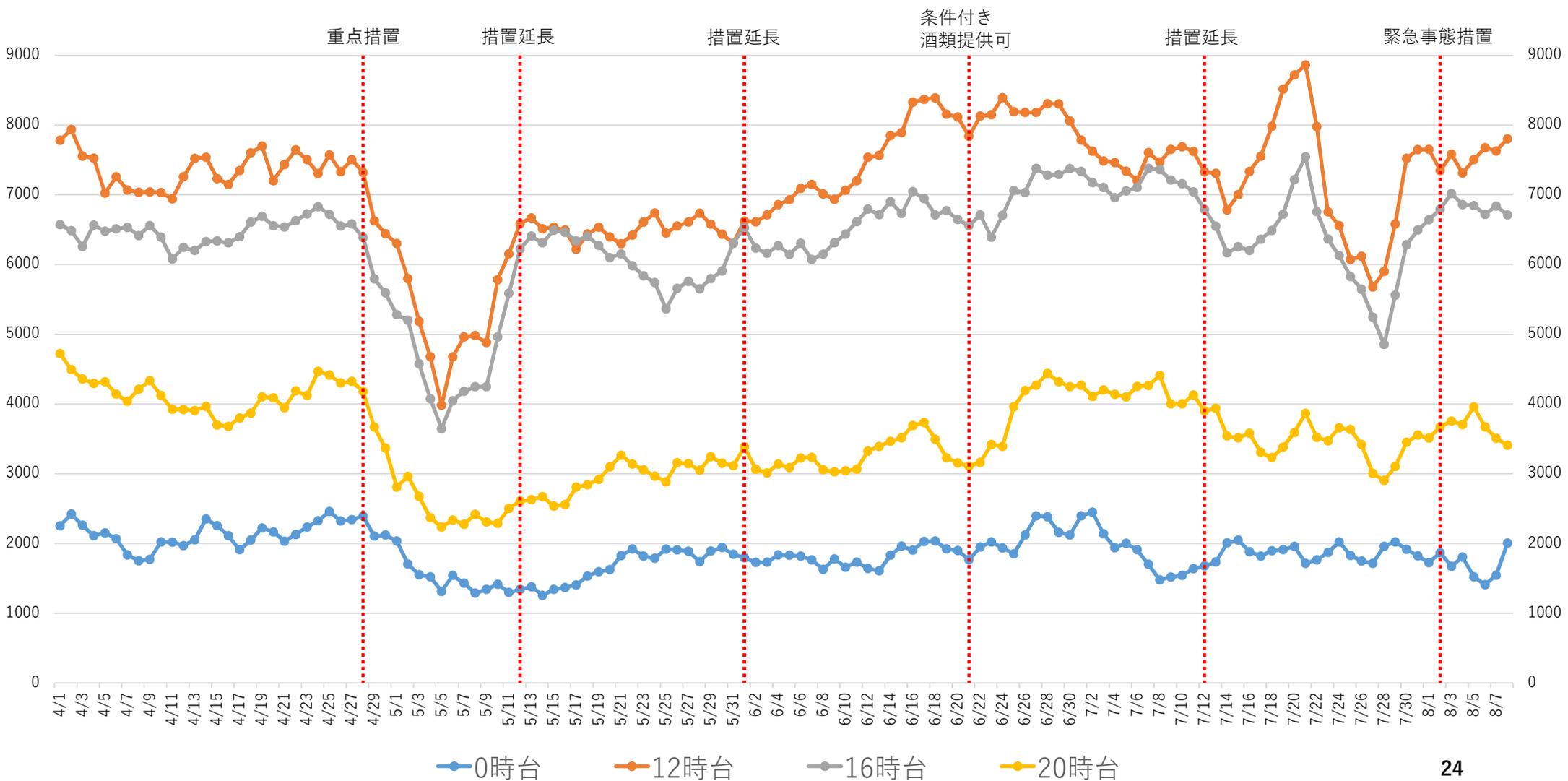
- ・千葉中央駅、船橋駅、松戸駅、幕張新都心については、A g o o p が指定する観光・繁華街エリア範囲
- ・市川駅については、駅中心の半径 1 0 0 m の同心円

○解析値

- ・0 時台、1 2 時台、1 6 時台、2 0 時台の市外在住者の 7 日間平均の滞在人口
- ・滞在人口はあるエリアに 1 人の人が 1 時間滞在していた場合は 1 人、3 0 分滞在していた場合は、0. 5 人として計算

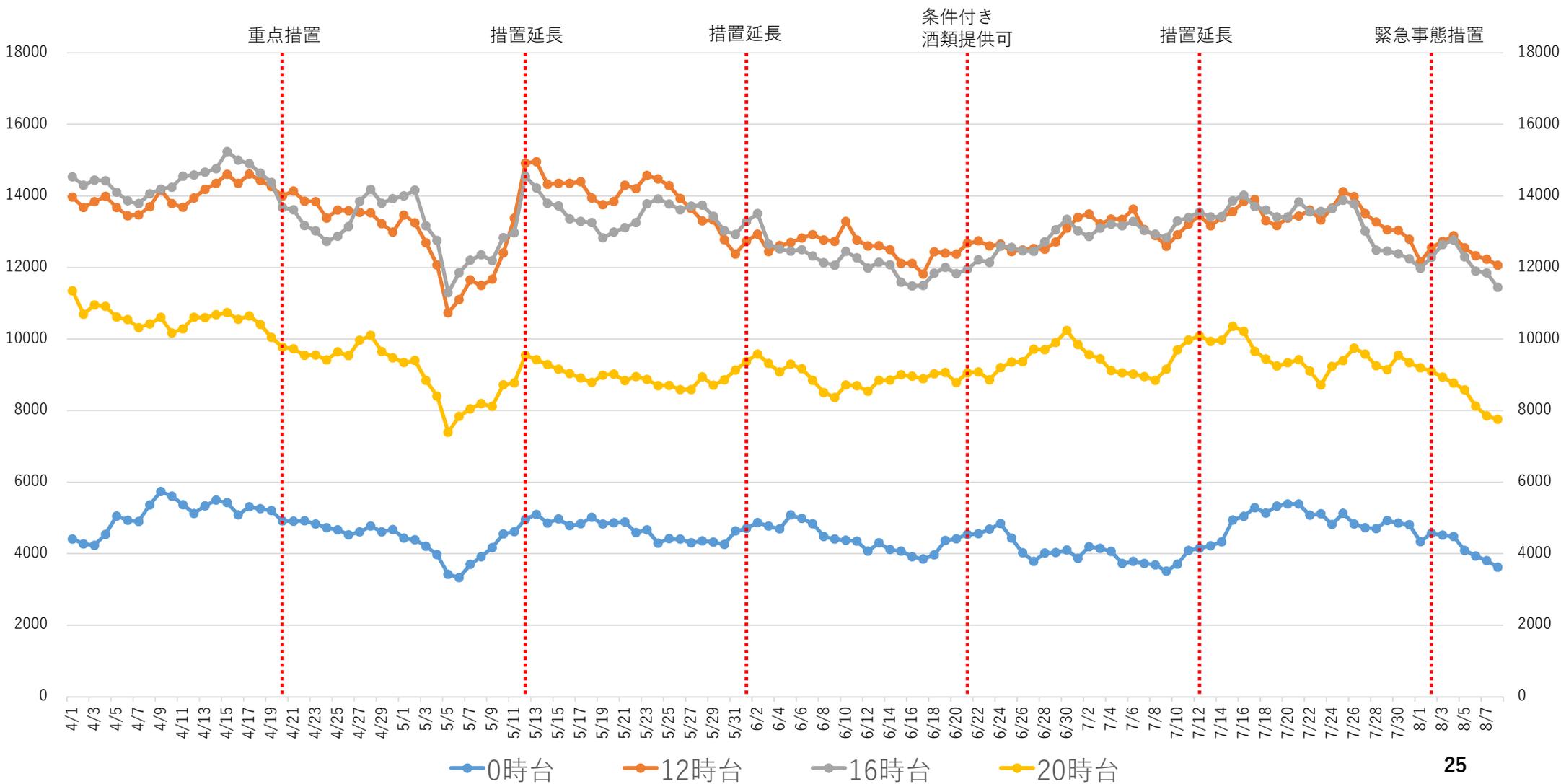
市外在住者の滞在人口の日別推移（千葉中央駅）

データ提供元：(株)Agoop

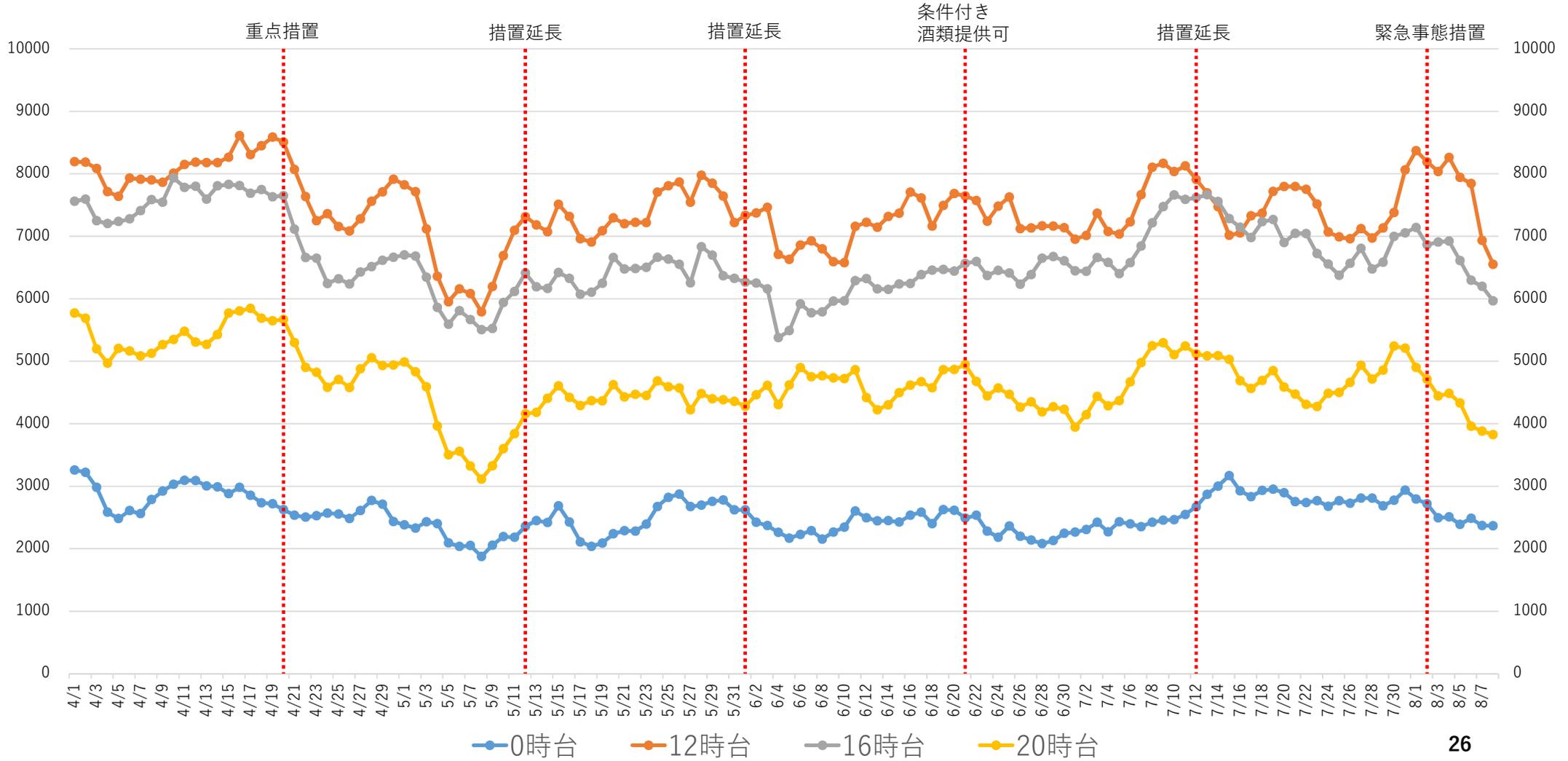


市外在住者の滞在人口の日別推移（船橋駅）

データ提供元：(株)Agoop

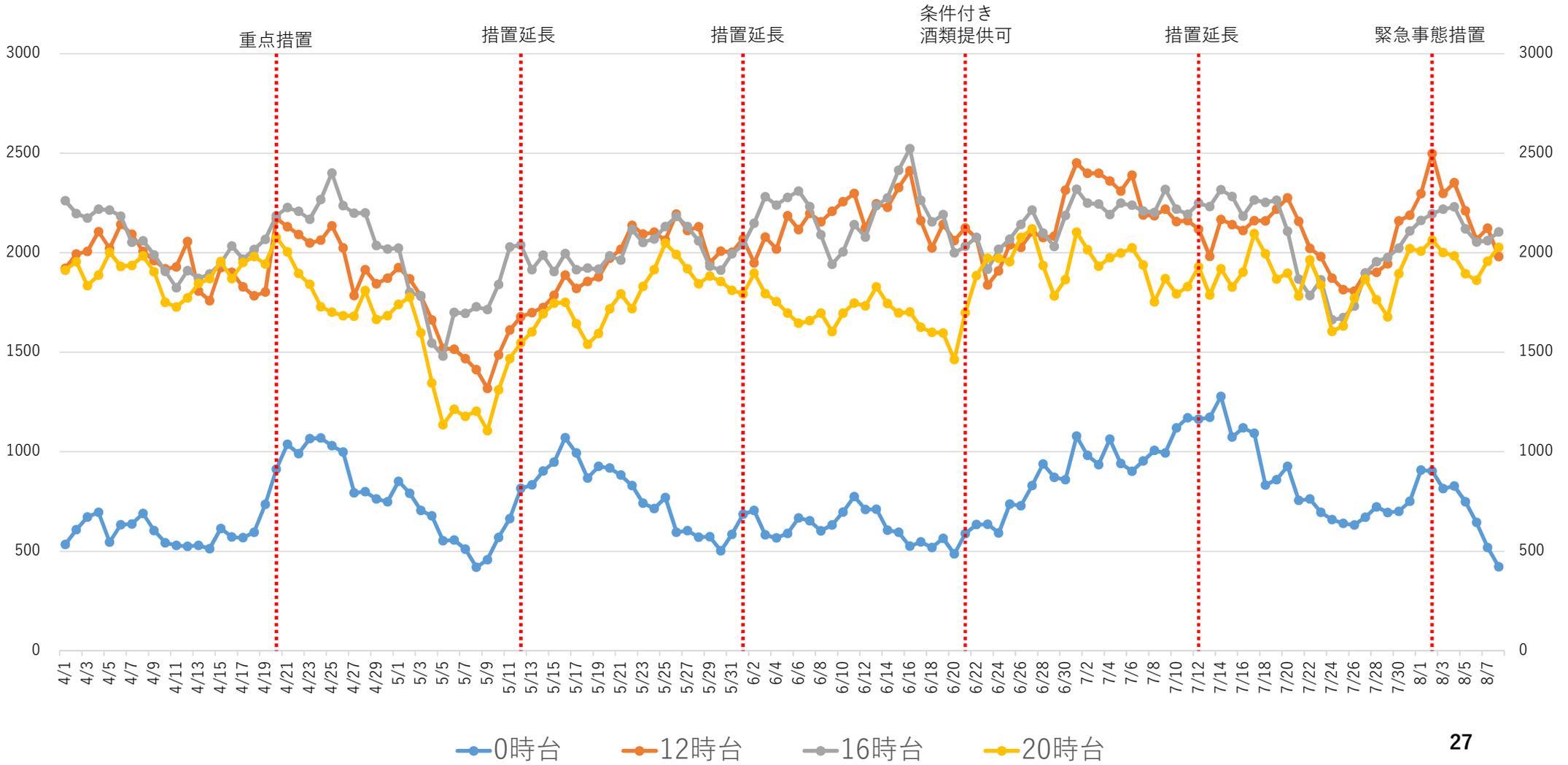


市外在住者の滞在人口の日別推移（松戸駅）

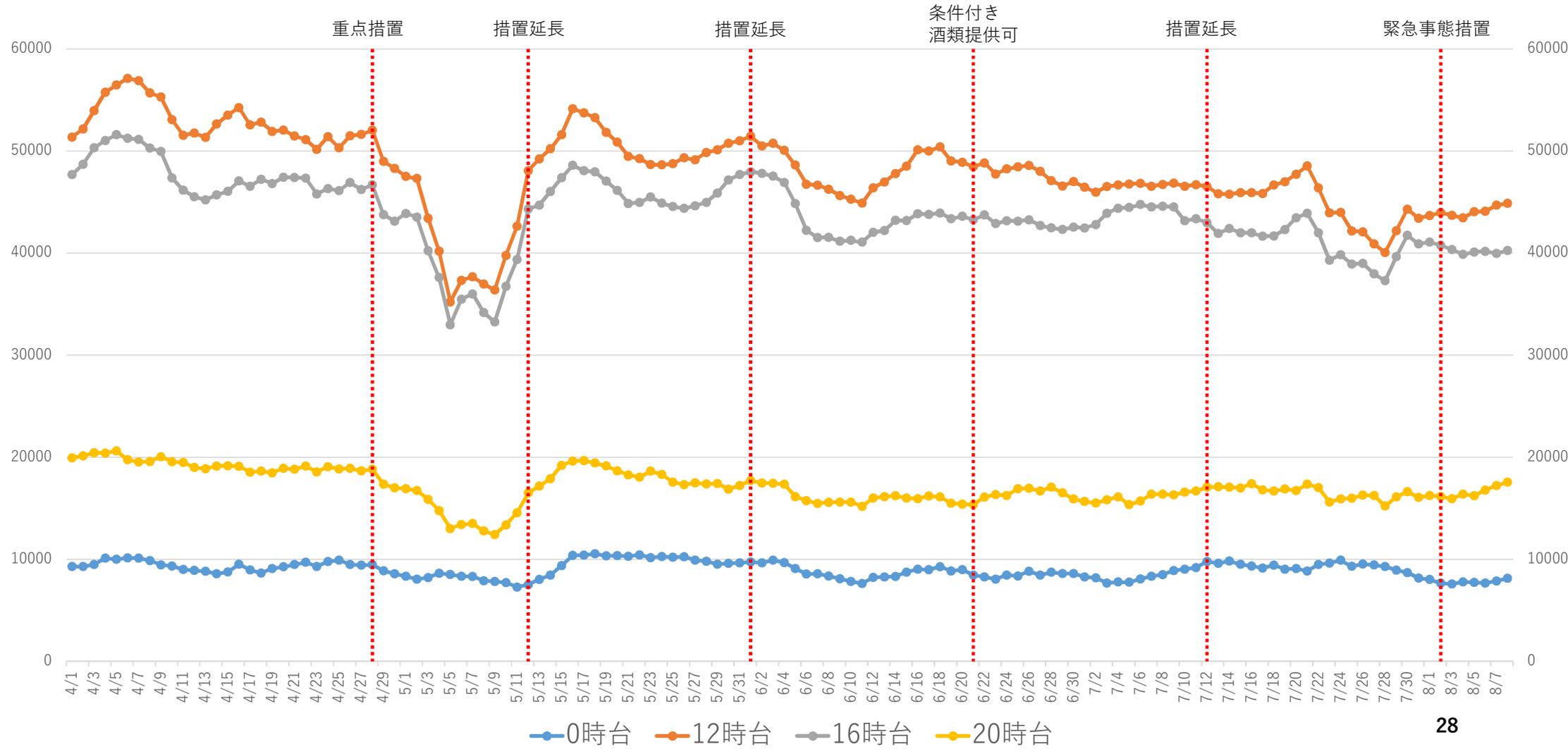


市外在住者の滞在人口の日別推移（市川駅）

データ提供元：(株)Agoop



市外在住者の滞在人口の日別推移（幕張新都心）



千葉県 の 感染状況等

[8月11日 時点]

項目	本日の数値 (8月11日)	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1) 新規感染者数(直近7日間平均)	975.4 人	—	—
(2) 直近1週間と先週1週間の比較	1.29	—	—
(3) 新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	109.09人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1) 病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	69.5% (903 / 1300)	20%以上	50%以上

同じペースで増加した場合の1週間後の数値

項目	1週間後の数値	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1) 新規感染者数(直近7日間平均)	1,257.8 人	—	—
(2) 直近1週間と先週1週間の比較	1.29	—	—
(3) 新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	140.67人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1) 病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	85.4% (1111 / 1300)	20%以上	50%以上

国アドバイザーボードにおける首都圏の評価

東京では、緊急事態措置が続いているが、新規感染者数は今週先週比が1.19で増加傾向が続き、約200。年末年始を超える過去最大の規模の感染拡大が継続。20-40代が中心だが、高齢者の感染者数も増加傾向。入院者数では20-50代を中心に増加が継続。60代以上でも増加の動き。人工呼吸器又は人工心肺を使用している重症者数では、40-50代を中心として増加傾向が継続。入院者数と重症者数は共に過去最高の水準となり、夜間をはじめ新規の入院受け入れ・調整が困難な事例もある。感染者の急増に伴い、自宅療養や調整中の者も急激に増加。さらに、集中治療室等での対応など一般医療の制限も生じている。

埼玉、千葉、神奈川でも新規感染者数は20-30代中心に急増が続き、それぞれ、約120、107、140。東京同様、病床、重症病床の使用率が急速に上昇している。東京では夜間滞留人口の減少が続いているものの前回宣言時の水準には届いていない。また、夜間滞留人口に占める割合は、20・30代だけでなく、40・50代も高くなっている。

埼玉、千葉では夜間滞留人口が減少に転じているが、神奈川では横ばい。首都圏では当面は感染拡大が続くことが見込まれる。